

創立25周年記念の“道の椅子”が設置されました

桜台自治会 広報部

桜台自治会創立25周年記念事業の一つとして、“道の椅子”事業を計画しました。

近頃、高齢者が買物や散歩の途中に、道端のコンクリート製の排水柵や擁壁に腰を下ろして一息されている風景をよく見かけます。即ち、道行く人の休憩あるいは談笑のポイントとして利用できるように、道路に隣接した空地に椅子（スツールやベンチ）を設置すると云うものです。

現在、かかるベンチは町内では2箇所に設置されていますが、今回は“桜台通り”のバス停近辺に3箇所（1丁目バス停緑地、中央バス停緑地、3丁目バス停緑地）設置し、順次その数を増やしていくこととしました。

この計画を市原市公園緑地課に相談したところ、全面的なご協力をいただき下記の通り立派な“道の椅子”を設置して頂きました。既に、道行く人々がこれを利用され一息しながら談笑されています。有難うございました。

未永く大切に使用しましょう。



桜台入口バス停 緑地



中央バス停 緑地



3丁目バス停 緑地



南小南門前(修理)

11/01/2006

早速利用しています。

